



### 宸殿

宸殿は、仁和寺御殿の中心的な建造物である。江戸初期の再興の際に建てられた旧宸殿は、御所から御常御殿を移築されたものであった。その後明治の大火で焼失し、再建の際には勅使門と同様に亀岡末吉によって設計された。古来の住宅様式である寝殿造と書院造様式を融合させた上品な建物である。白書院・黒書院とは廊下で結ばれ、宮殿風の造りになっている。



### 庭園(北庭)

宸殿北側の池泉回遊式庭園を北庭と呼ぶ。北庭の中央には、「心字の池」があり、池には滝が流れ込み、奥の築山には茶室(重文飛濤亭)が置かれ、背後に五重塔を望む。この庭園は江戸初期に改造され、現在の宸殿再建時に修復された。



## 宿坊

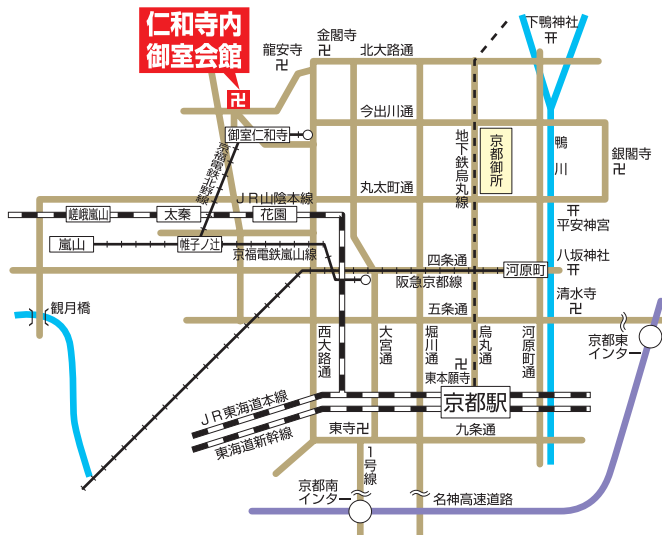
真言宗 御室派  
総本山 仁和寺(旧御室御所)

# 御室会館

NINNAJI OMUROKAIKAN



仁和寺、嵐山、龍安寺、金閣寺へ  
御室会館は、洛西観光の拠点です。



- ◎お車で越しの方…名神京都南インター、東インターより約40分
- ◎バスで越しの方…JR京都駅から市バス26系統、京阪三条から市バス10系統・59系統、阪急大宮駅から市バス26系統、JRバス高雄・周山行
- ◎電車で越しの方…京福電鉄北野線「御室仁和寺」駅下車徒歩約3分



仁和寺内の地図です。  
ご宿泊のお客様で自家用車をご利用の方は、東門から入り御室会館へ直接お尋ね下さい。

お問い合わせ・お申し込みは

## 御室会館

〒616-8092 京都市右京区御室大内33番地  
TEL.075-464-3664 FAX.075-464-3665  
HP <http://www.ninnaji.or.jp> メール [syukubou@ninnaji.or.jp](mailto:syukubou@ninnaji.or.jp)



### 重文 二王門

仁和寺を訪れる人がまず目にするのは、二王門である。現在の二王門は、寛永14年(1637)から正保元年(1644)にかけて、再建されたものである。知恩院三門・南禅寺三門と並び、京都三大山門の一つに称されている。知恩院・南禅寺の門が唐様で建てられているのに対し、仁和寺の二王門は和様で作られている。

勅使門は、二王門をくぐって左手に位置する。明治20年(1887)に焼失した後、大正3年(1914)に亀岡末吉氏の設計で再建された。四脚の唐門である建築本体と、扉や欄間などに見られる装飾が見事な調和を見せる、宮殿風の門である。



### 勅使門

旧御室御所

## 世界文化遺産 仁和寺

会館に宿泊のお客様は仁和寺の御殿を無料拝観できます。国宝の金堂での朝のお勤め等、貴重な体験を心身で味わって下さい。尚、先祖供養、諸祈願の申し込みも会館で受付けています。



## 国宝金堂での朝のお勤め。



## 大広間

大広間は156畳あり、洛西の落ち着いた環境の中で、各種ご宴会・ご会食や研修・展示会など多目的にご利用いただけます。また、団体のご宿泊も可能です。



## 会議室



## 玄関ロビー



## 和食堂「梵」

和食堂「梵」は、御室会館の直営レストランです。メニューは、うどん、お昼のお弁当から会席料理まで幅広く取り揃えております。



## 売店

仁和寺のオリジナル商品をはじめ、お菓子、佃煮、お線香、食器、焼物、和小物、また、仁和寺の歴史や見どころを紹介した本など、多数取り揃えております。

